

モーター/インバータ総合評価システム



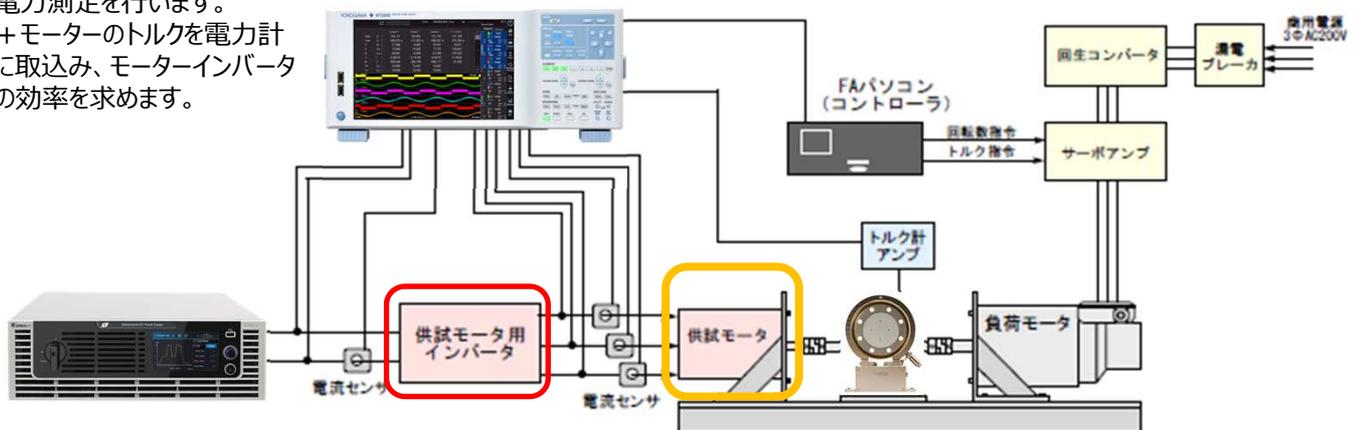
東京電機産業株式会社
TOKYO DENKI SANGYO CO.,LTD.

パワーデバイスや制御技術の進展に伴い、開発、評価が求められているモータやインバータ。
弊社ではお客様のご要求にあった、各種モータ試験用測定器や総合試験装置をご提案いたします。

モーター、インバータ測定

お客様のニーズに合わせ幅広い容量・回転数に対応したモータ負荷試験装置をご提供いたします。
モータ負荷試験装置の負荷としてはモータ、ヒステリシスブレーキ、パウダーブレーキなど色々なタイプの物を取り扱う事が出来ます。
お客様のモータの仕様や試験内容、設置環境にあわせ、適切な負荷をご提案いたします。
特に負荷にモータを使用する装置の場合、お客様のモータの誘起電圧や回生状態の試験も可能になります。
温度・湿度を変化させた状態でのモータ負荷試験装置の製作可能です。

電力計で1次側、2次側の
電力測定を行います。
+モータのトルクを電力計
に取込み、モーターインバータ
の効率を求めます。



(電力回生式双方向直流電源) 電源を
使用して安定した電力供給を行います。

[主な試験内容]

【基本構成のモータ負荷試験装置】

モータ負荷試験装置としてはもっとも基本的な構成の製品です。
小容量モータから大容量モータまで、お客様のモータ形状・仕様に合わせて試験装置をご提案致します。

試験項目

無負荷試験：回転数・電圧・電流

負荷特性試験：負荷を増加させ回転数・電圧・電流・電力・負荷トルク・力率を測定

拘束負荷試験：モータ軸をロックし、電圧・電流・トルクを測定

【環境条件を変えたモータ負荷試験装置】

供試モータを恒温槽に入れた状態で負荷試験を行うことが可能です。

試験条件としては高温、低温、湿度を変更出来ます。

試験項目

無負荷諸元測定：回転数・電圧・電流・電力・起電流

負荷特性測定：負荷を増加させ回転数・電圧・電流・電力・負荷トルク・力率を測定

拘束負荷測定：モータ軸をロックし、電圧・電流・トルクを測定

モータ表面温度と巻線温度測定：巻線抵抗の測定値から演算推測

主要製品



横河計測 プレシジョンパワーアナライザ
形名：WT5000/MTR（モータ評価機能付）
特長：電力基本確度±0.03% & 7入力。最大4モーター評価

主な仕様		
電力確度	50/60Hz	: ± (0.01% of reading + 0.02% of range)
	DC	: ± (0.02% of reading + 0.05% of range)
測定帯域	電圧	: DC~10MHz
	電流	: DC~5MHz
	電力	: DC~1MHz
低力率特性		: 0.02% of S (PF=0)
電圧レンジ		: 1.5V~1000V (1500Vdc測定可能)
電流レンジ	直接入力	: 500mA~30A (30A高精度エレメント)
		: 5mA~5A (5A高精度エレメント)
	外部電流センサー入力	: 50mV~10V (標準装備)
データ更新周期		: 10ms~20s
有効入力範囲		: 1~130%



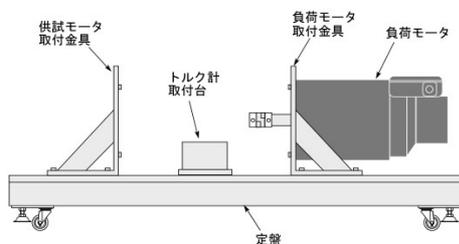
クロマジャパン 電力回生式プログラマブル双方向直流電源
MODEL 62000D

特長

- 電圧範囲：0V~100V/600V/1200V/1800V
 - 電流範囲：0A~540A
 - 電力範囲：
 - 3φ200V~220Vac時 - 4kW/8kW/12kW
 - 3φ380V~480Vac時 - 6kW/12kW/18kW
 - 2象限動作で電源と電子負荷の挙動実現
 - 標準インターフェース：USB, LAN, APG
 - オプションインターフェース：CANまたはGPIB
 - 3U/18kWでコンパクトかつ大容量出力
 - マスタースレーブ運転で最大540kW（10台並列）*1
 - 電力回生効率90%以上
 - ワイドレンジ電圧・電流コントロール
 - AC入力3相3線（3P3W）
200~220Vac、380~480Vac
- *1：100V/600Vモデルは直列サポート 1200V/1800Vモデルは540kWまで並列サポート



小野測器、HBK トルク計
お客様仕様にて機種選定致します。



モーターベンチ

研究・開発用途から生産検査用途まで数多くのモータ試験装置を製作した実績がございます。
各種モータ向けの試験装置を製作した豊富なノウハウを生かし、お客様のご要求にあった試験装置をご提案致します。

お問合せ

東京電機産業株式会社 計測・通信営業部

〒151-0072東京都渋谷区幡ヶ谷 1-18-12
TEL. 03-3481-1114 FAX. 03-3481-1125
Mail: keisoku_hp@tokyo-densan.co.jp